

## 家庭系ごみ処理有料化に向けた有料化意見交換会での意見及び回答

1. 開催状況 各コミセン、市役所庁舎において計 7 回実施
2. 参加者数 41 名
3. 意見及び回答 下表のとおり

No.	意 見	回 答
1	有料化の実施に区長会の協力は必須。意見交換会の開催も区長会を通じて周知すべきではないでしょうか。	自治会の協力は不可欠ですが、基本的には広く市民を対象とした施策であり、LINE 等も活用しながら広く周知していく予定です。
2	ごみの分別やごみ出しマナーを守らない人は、LINE 等で周知しても、関心を示さないのではないのでしょうか。	ごみ有料化を契機に、無関心から関心へと意識の転換を図りたいと考えています。
3	短期間で有料化実施を行われるように見受けられます。有料化実施後、指定袋を使用していないごみは取り残され、後片付けをするのは自治会です。	自治会長にも改めて制度を説明する場を別途設けたいと考えています。また、有料化決定後は、改めて制度の詳細や運用について、地域住民に説明する場を設ける予定です。
4	過去に各学校が実施する集団回収への市の補助金が打ち切られたと記憶しています。以後、回収量も減少したと思うので、市でも補助等を考えるべきではないのでしょうか。	集団回収の奨励金制度は現在も存続しています。より意欲や成果に結びつくものならば、制度の見直しも検討したいと考えています。
5	指定袋の価格案も安価であり、有料化自体には賛成です。	引き続き、有料化導入にご協力をお願いします。
6	有料化実施済みの加東市と加西市の排出量の差が生まれている要因は。有料指定袋の価格差が排出量の差に影響しているのでしょうか。加東市並みのごみ排出量を目指すのであれば、袋の価格も現在の案よりも高くしてはどうでしょうか。	2 市の差は、ごみ袋の価格に加え、市民のごみに対する意識の高さも原因と考えられます。加東市の持ち家率の低さも、生活系ごみ排出量に影響しているものと推測します。袋価格は、物価高という背景を踏まえ、受け入れやすい価格に配慮したところです。
7	以前居住していた自治体においては、一定枚数の指定袋を無償配布し、足りない分は有料で購入する方式(一定無料型)が取られていました。	一定無料型は、配布等の作業・コストを伴い、減量効果も一定数までは限定的です。一方、導入を予定している単純比例型は、制度が分かりやすく減量意識も働きやすいことから採用を考えており、有料化団体の 9 割以上で採用されているものです。
8	ごみ焼却時に発生する熱を利用した発電は行わないのでしょうか。	新ごみ処理施設では焼却熱を利用した発電を行う予定です。
9	おむつの排出に対する支援や配慮は、無いのでしょうか。	おむつ排出に伴う子育て世帯や要介護世帯等に対する支援は、今後、検討したいと考えています。一般的には、袋が安価なほど、減免措置が少ない傾向にあり、近隣の団体でもおむつに対する減免措置は無い状況です。
10	可燃ごみ以外は、これまでと同様という理解でよいのでしょうか。	お見込みのとおりです。
11	有料指定袋制導入により、不法投棄は増えるのではないのでしょうか。	国のアンケート結果でも「ほとんど増加しなかった」という回答が 4 割から 5 割程度で、「かなり増加した」は 5%程度です。安全安心パトロール隊とも連携しながら、引き続き低減に努めていきます。
12	落ち葉や剪定枝も指定袋を利用して排出するのでしょうか。	そのように考えています。破れにくいよう、袋の仕様についても一定の配慮をしたいと考えています。
13	加東市、加西市と比較して、排出量に大きな差が生じている原因は何でしょうか。	有料化実施により、ごみに対する意識も異なると感じています。加東市は地域のチェック体制も厳格で、加西市は資源物の集団回収量が多いです。分別や排出意識の差がごみ排出量の差に繋がっているものと考えます。
14	45L 袋は他の 2 種類に比べ 1L 当たりの単価が若干高くなっています。	区切りの良い分かりやすい価格であることに加え、45L 袋を相対的に高めの単価設定とし、より容量の小さい袋の使用を促すことで、ごみの減量につなげたいと考えています。

No.	意 見	回 答
15	指定袋の価格のうち、袋製造費はいくらでしょうか。	仕様により異なりますが、大袋であれば、袋価格が 1/3 程度であり、諸経費を加味すると全体の半分程度が、原価というイメージです。
16	今後値上げがないか不安です。	条例の改正が必要であり、頻繁に見直すことは考えていません。ただし、3 市で有料化を統一する場合など、事情の変化があれば、見直すことも考えられます。
17	袋デザインのイメージは。	今後、詳細を検討しますが、他市との見分けが付きやすい外観で、多言語表記とすることを考えています。
18	減免には書類手続きが必要でしょうか。	減免には一定の書類手続きが必要です。なお、自治会には不適正排出ごみへの対応等のため、事前に一定枚数の袋を配布したいと考えています。
19	民間の回収 BOX やスーパーの店頭回収もありますが、市は集団回収を利用して欲しいのでしょうか。本音を聞きたいです。	民間の取り組みを否定するものではありませんが、集団回収による収入は、PTA を通じて子供たちの教育環境の向上にも資するものであることから、集団回収の活用を奨励しています。
20	加東市や加西市で有料化導入時に問題になったことはありますか。	両市とも導入から 20 年超が経過しており、当時の問題は確認出来ておりません。不適正排出や不法投棄の発生については、適切に対応していく予定です。
21	ごみ袋の価格設定の根拠は。	国の手引きでも、①ごみ減量や資源化促進②住民の受容性③周辺自治体の事例を考慮し、設定することが挙げられています。社会経済情勢に加え、新ごみ処理施設も小野市に建設されることに対する住民感情や、現在のクリーンセンターの手数料 90 円/10kg も考慮して設定しています。
22	国の交付金が目的なら、袋価格は案の半額程度でもよいのではないのでしょうか。	製造・流通に係る原価が袋価格の半分程度となる見込みであり、半額では有料化になりません。国が策定した手引きに則りつつ、県下最低水準としています。
23	ごみ処理基本計画策定に関しパブリックコメントを実施されていましたが、どのような意見が提出されたのでしょうか、教えてください。	6 件の提出がありました。これまでのごみ関連施策への厳しい意見や、ごみ有料化に対してやむを得ないといった意見もあれば反対という意見も頂きました。他にも PTA が行う集団回収への前向きな提案や、新ごみ処理施設についてより良い施設を作ってほしいという意見を頂きました。
24	スーパー等で購入する袋を指定袋扱いにしてもらえないのでしょうか。	販売店の意向も確認してみますが、把握している限りでは、スーパー等で購入するレジ袋を有料指定袋としている事例はありません。
25	有料指定袋ではなく、シール制にしてはどうでしょうか。	袋サイズは様々であり、S、M、L などサイズ表記もあります。容量に応じたシールを貼っているか確認が困難であり、排出量に応じた負担とならない可能性が高いため、シール制は考えていません。
26	袋の購入は、現金のみの対応でしょうか。	各販売店の対応状況によります。ニーズがあることは募集の際に伝えたいと考えています。
27	ごみの不適正排出対策として、ごみステーションへカメラを設置したいです。	自治会負担も生じますが、ごみステーション整備事業補助金で対応可能なので、検討していただきたいです。他にも防犯や不法投棄など、目的に応じた補助制度を用意しているため、分かりやすく周知する方法を検討していきます。
28	ペットボトルは、洗浄も不要とし、キャップや包装を取らなくても排出できるようにしてはどうでしょうか？	細かな分別により、リサイクルが容易になります。臭気対策のためにも排出前に洗浄をお願いします。
29	ごみ処理施設を他の 2 市に建設するならば、有料化には賛成です。	令和 5 年 9 月に浄谷黒川丘陵地内に新施設を建設することで 3 市が合意しているところで、参考意見として承ります。

No.	意 見	回 答
30	70Lのごみ袋は作成しないのでしょうか。	県下でも50Lが最大です。それ以上のサイズは、持ち運びが困難になるなど、デメリットが大きいと考えています。
31	外国人に対する啓発が必要です。有料化の周知やごみ大百科の配布について、自治会未加入の住民にも、個別にポスティングして欲しいです。	文化・習慣が異なる外国人については、雇用企業を通じた周知も考えています。個別のポスティングについては、ご意見として承ります。
32	クリーンセンターの手数料についても、値上げする予定でしょうか。	クリーンセンターの手数料は、小野加東加西環境施設事務組合で決定しています。県下で比較すると手数料水準が高い部類に入ることから、すぐに見直す予定は無い様子です。